

QuickGeneシリーズの 全自動核酸分離装置!!

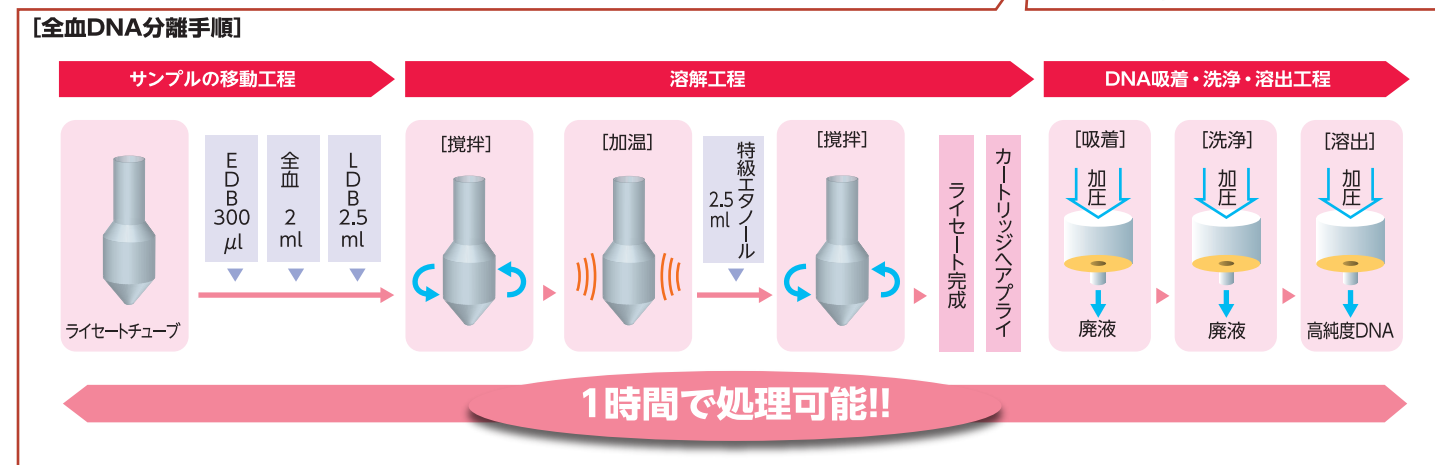
核酸分離システムQuickGeneは、高純度・高収量のDNAを短時間で回収する装置です。独自のDNA分離技術を活かし、QuickGene-Auto240Lは全血2mLからのDNA回収を全自動運転で実現! 手作業による工程を全自動で行うことで、お客様の負担を軽減し、実験をサポートします。



QuickGene-Auto240L

採血管からの全血DNA分離の自動化を実現

採血管からDNA回収までの工程を全て装置内で行います。手作業を自動化する事で、コンタミネーションや操作ミスを防ぎます。



最大で24検体を同時に処理、
すべての作業を1時間で完了

「採血管からの血液移液」→「サンプルの前処理」→「DNAの吸着(ろ過)」→「DNA洗浄」→「DNA溶出」工程を全て自動で行う事で、手作業での時間・人件費の大幅な削減を実現。1時間で24検体を処理する事ができ、作業効率が向上します。

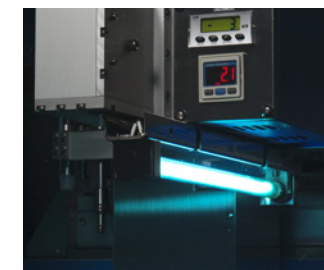
■ 使いやすいデザインを採用

フルカラーで見やすく、操作性も良いタッチパネルを搭載。各種ホルダーも簡単に装置に取り付け可能な構造を採用し、使いやすさを追求したデザインにする事で作業をスムーズに行うことが可能です。



■ UV照射機能の搭載

装置内にUVを照射し、装置内を清潔な環境を保ちます。



■ バーコード管理機能の搭載

バーコードリーダーを搭載し、サンプル情報の管理が可能。装置本体で作業者、プロトコル等の情報を管理、パスワードも作業者ごとに設定することが可能。保存された情報はタッチパネルで確認することができ、外部メモリー媒体を使用する事で外部にデータを保存する事が出来ます。



■ 液面検知機能の搭載

サンプルを吸引する際の液漏れを防止するため、液面を検知する機能を搭載しています。

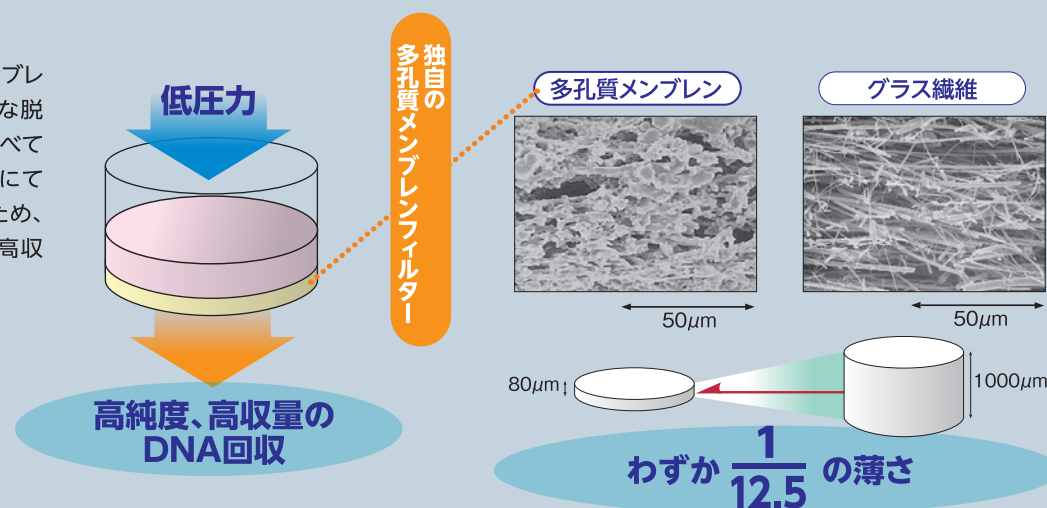
■ 高収量のDNA回収

QuickGene全血キット専用。全血2mLからのDNA分離に対応しており、高収量のDNA回収を実現。

独自のメンブレンフィルター

高純度のDNA回収

核酸吸着媒体には独自の多孔質メンブレンを使用。高い核酸吸着性と容易な脱着性を有し、従来のガラス繊維に比べて極めて薄い80μmを実現。低圧力にて素早くサンプル溶液を透過出来るため、ダメージを減らしながら、高純度・高収量のDNA回収を可能にしました。



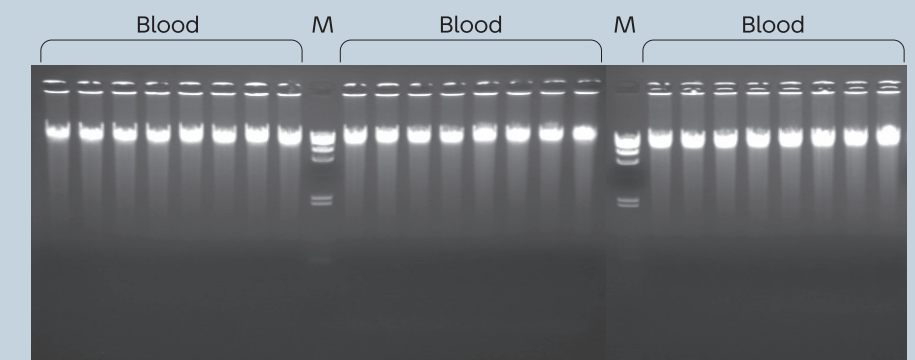
高収量・高純度

- QuickGene-Auto240Lで分離したDNAは約50μg以上の高い収量を実現。
- 分離したゲノムDNAはPCR/RT-PCR、次世代シーケンス等に使用可能。

■ ヒト新鮮全血 (白血球数 8×10^3 個/μL)

ゲノムDNAの収量と純度	
DNA収量 (μg)	68.7
純度 (260/280)	1.9
純度 (260/230)	2.1

※24検体の平均



(M: λ / Hind III Marker)

自動核酸分離システム

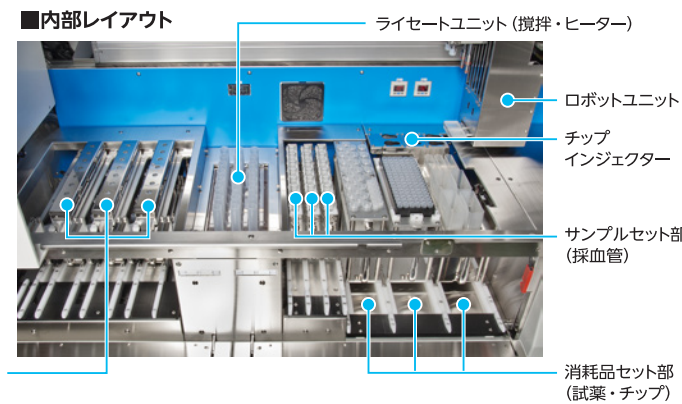
QuickGene - Auto240L

Automated Nucleic Acid Isolation System



製品仕様

製品名	QuickGene-Auto240L	
採血管最大セット数	24	
DNA回収容器	専用回収容器	
プロトコル	【全自動運転】 全血 2mL 全血 1mL 血漿 2mL 血漿 1mL	【半自動運転】※ 全血 2mL 全血 1mL 血漿 2mL 血漿 1mL ※前処理後の工程のみを自動で行うプロトコルとなります。
主な本体機能	ロボットユニット ライセートユニット 分離ユニット チップインジェクター サンプルセット部 消耗品セット部 内部LED照明 UV照射 バーコード管理機能	
装置制御	マイコン制御	
操作画面	タッチパネル	
電源	AC100~240V	
外形寸法	W1,280 × H990 × D720 mm	
重量	300kg	
標準価格	¥9,800,000	



専用試薬・消耗品

製品名	内容物	数量	標準価格
DNA全血キット L	各試薬 各種専用容器	各48サンプル分	¥48,000
消耗品キット	Auto240L専用処理容器 1.2mLチップ 10mLチップ	各48サンプル分	¥20,000

オプション

製品名	標準価格
DNA回収チューブ用 バーコードリーダー	¥500,000



DNA全血キット・消耗品キット

- 本製品は医療用具ではなく研究用に設定しています。
医薬品の製造、品質管理および各種診断・治療に使用しないで下さい。
- 製品および仕様は予告なく変更することがあります。
- 本カタログの標準価格には消費税は含んでおりません。

お問い合わせ先



環境メカトロニクス事業部 バイオメディカル部
 大阪：〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-5 クラボウ寝屋川テクニセンター 3F
 TEL 072-820-3079 FAX 072-820-3095
 東京：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1 NOF日本橋本町ビル2F
 TEL 03-3639-7077 FAX 03-3639-6998
<http://www.kurabo.co.jp/bio/>

